

入れ替え店舗の選択（対話データID: C1）

お名前：_____

この度あなた方には、商業施設「UBCモール」内のレストラン街において、「定食和屋（わや）」閉店後、次に出店させる店舗を、UBCモールの経営者の立場で、決定していただきたいと思います。

テナント募集を行ったところ、

- ・ラーメン かいぶつ
- ・つけ麺 ふうじん
- ・ボノパスタ

の3件の応募がありました。

「UBCモール」の施設情報や地域状況を踏まえ、店舗の選出をお願いします。

以降のページに詳細なデータを載せていますので、参考にしてください。

議論の流れ

黙読開始から10分後にチャイムが1回、その後20分後（全体の開始時間からは30分後）に2回目のチャイムが鳴ります。それぞれのチャイムを以下の時間の目安にしてください。

- ・10分間：各自資料を黙読

※過去に同様の資料で議論の経験がある方も熟読してください。UBCモールに関する設定などが各回ごとに異なります。

- ・20分間：全員で議論して店舗を決めてください。

黙読した資料は議論中に閲覧しても構いません。

20分後にチャイムがなります。その20分間で議論がどのような状態になっていても、必ず何らかの最終決定をしてください。20分以内に議論が収束することは問題ありません。

配布資料へメモなどを記入しても構いません。ただし、配付資料自体は議論終了後に回収させていただきます。

最終決定まで終了したら、部屋の外にいる実験依頼者を呼んでください。

出店希望の店舗情報

以下の3店から最終的な候補を選出してください。

店名	ラーメン かいぶつ	つけ麺 ふうじん	ボノパスタ
メニュー例	海鮮豚骨：550円	つけ麺：700円 餃子：200円	アラビアータ：980円 ペスカトーレ：1,180円
予算	550円	700円～1,000円	900円～3,500円
座席数	30	30	25
営業時間	11:00～23:00	11:00～23:00	11:00～23:00
概要	県内にいくつかあるラーメンチェーン店。メニューはラーメンのみ。替え玉が無料。高校生には学割がある。海鮮ダシの効いた豚骨ラーメンで有名。	全国で有名なつけ麺屋。県内のショッピングモールには初出店。バラエティのあるメニューと麺を食べた後のシメの雑炊（＋100円）が有名。	県内で有名なパスタの店。価格は少し高めだが、リピーターの多いことでも有名。簡単なコース料理も提供可能。
別店舗の口コミ	<ul style="list-style-type: none"> ・学割で50円引きだった。最高！（高校生・男性） ・替え玉が無料なのは嬉しい（30代男性） ・メニューの種類が少ないのが残念（20代女性） 	<ul style="list-style-type: none"> ・シメの雑炊まで食べればお腹いっぱいになる（40代男性） ・つけ麺屋だが、普通のラーメンも美味しい（30代男性） ・あっさりしていて美味しい（20代女性） 	<ul style="list-style-type: none"> ・量は少なめだけどとても美味しい（20代女性） ・コース料理も美味しかった（30代男性） ・カップルが多い印象がある（30代男性）

閉店する「定食 和屋（わや）」について

閉店する「定食 和屋（わや）」の情報は以下の通りです。

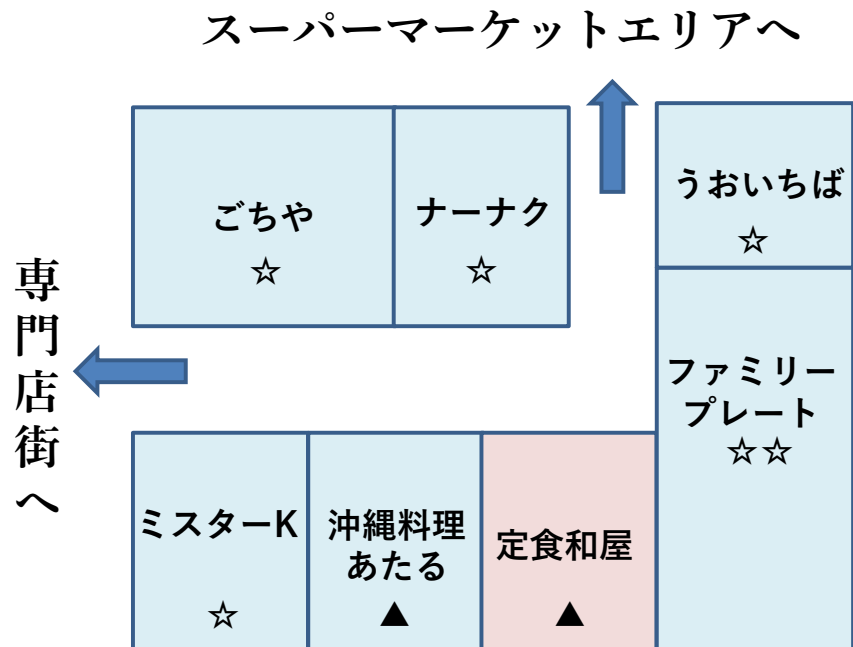
閉店の理由：近年、売りが減っており、不採算化直前だったため。

店名	定食 和屋（わや）
メニュー例	とんかつ定食：980円 チキン南蛮定食：800円
予算	700円～1,200円
座席数	25
営業時間	11:00～23:00
概要	県内のショッピングモールでよく見かける和食の定食屋。リーズナブルな価格で食べることができる。ご飯と味噌汁のおかわり無料。
口コミ	<ul style="list-style-type: none"> ・値段は手頃だが、ちょっと量が多い（20代女性） ・がっつり食べるには最適な店（30代男性） ・子供向けメニューをもう少し増やして欲しい（30代女性）

UBCモールのレストラン街

レストラン街には以下のようになっています。

図中で、☆の数が収益の良さを表しており、▲は不採算化直前を意味します。



各店舗の詳細

店名	寿司屋 うおいちば	カレー ナーナク	ファミリープレート
メニュー例	上にぎり：4,000円 特上にぎり：7,000円	ナン付きカレー：980円 タンドリチキン：280円	今日のランチ：480円 ハンバーグ定食：580円
予算	3,500円～9,000円	900円～1,500円	500円～800円
座席数	16	25	45
営業時間	12:00～20:00	11:00～21:30	10:00～23:00
概要	寿司屋うおいちば はTVや雑誌でも紹介されることのよくあるお寿司屋で、毎朝店主が魚市場まで出向き、こだわり抜いた旬の食材を提供することで有名。	本場インド人の作るカレーとナンが美味しいお店。本店は隣のB市内にある有名店。さらに、B市内のお店は独立店舗であり、ショッピングモールにはUBCモールだけしかない。	全国で有名なファミリーレストラン。通称ファミプレ。和洋中、何でもOK。ワンコインでコーヒーまで付く今日のランチが一番人気。夕食も600円前後で食べることができる低価格店。
口コミ	・高いだけあって本当に美味しい（50代男性） ・席が少ないので時間によっては入れない（30代女性） ・家族連れで入れる雰囲気ではない（40代女性）	・美味しいし、ナンが選べるのがいい（20代女性） ・閉まるのがはやい（30代男性） ・普通のカレーライスもあり、高齢者でも立ち寄りやすい（60代女性）	・ワンコインで定食が食べられるのは嬉しい（30代男性） ・家族で行っても安く上がる（30代女性） ・食後のコーヒーを飲みながらゆっくりできるのがいい（60代男性）

店名	沖縄料理 あたる	ごちや	ミスターK
メニュー例	ゴーヤチャンプル：560円 ソーキそば：700円	バイキング：1,980円 ※子供は半額	上カルビ：980円 Kセット(2人前)：1,980円
予算	700円～1,200円	1,980円(ランチ：1,380円)	1,000円～3,000円
座席数	25	35	25
営業時間	11:00～23:00	11:00～23:00	11:00～23:00
概要	県内では唯一の沖縄料理のチェーン店。沖縄から直接仕入れた新鮮な素材を提供することで有名。	70分食べ放題のバイキング形式のレストラン。肉料理、魚料理、中華、パスタ、ご飯類、デザートと種類は豊富。	県内にいくつかある焼き肉のチェーン店。価格の割に美味しいと評判。ステーキなどの単品メニューもある。
口コミ	・本格的な沖縄料理が楽しめる（40代男性） ・値段が安くて美味しい（20代男性） ・ゴーヤや豚足というちょっと変わった料理には興味がない（60代男性）	・いろいろあって楽しい（20代女性） ・質より量という感じの店（30代男性） ・ハンバーグが美味しかった（中学生・男性） ・デザートがたくさんあって楽しい（小学生・女性）	・カルビとホルモンが付いたKセットはボリューム満点（30代女性） ・単品メニューもあり入りやすい（30代男性） ・肉が軟らかく美味しい（60代男性）

【UBCモールに関する情報】

UBCモールは、A県U市の中心部付近にあるショッピングモール（複合商業施設）で、スーパーマーケットと60の専門店、ゲームセンター、映画館、7つのレストランなどから成ります。

主なターゲット：

所在地のU市と隣接するX市の住民です。

休日などにカップルや家族連れが長時間滞在する時間消費型の施設としてのみならず、U市内に古くからある商店街の衰退に伴い、日用品の買い物を含む多くの役割を担っています。

立地・交通機関など：

UBCモールには十分な無料駐車場の他に、U市内の各所からUBCモール向けのバスもあります。

郊外型のショッピングモールではないため、UBCモールの周りには規模は大きくありませんが、いくつかのオフィスビルなども存在します。

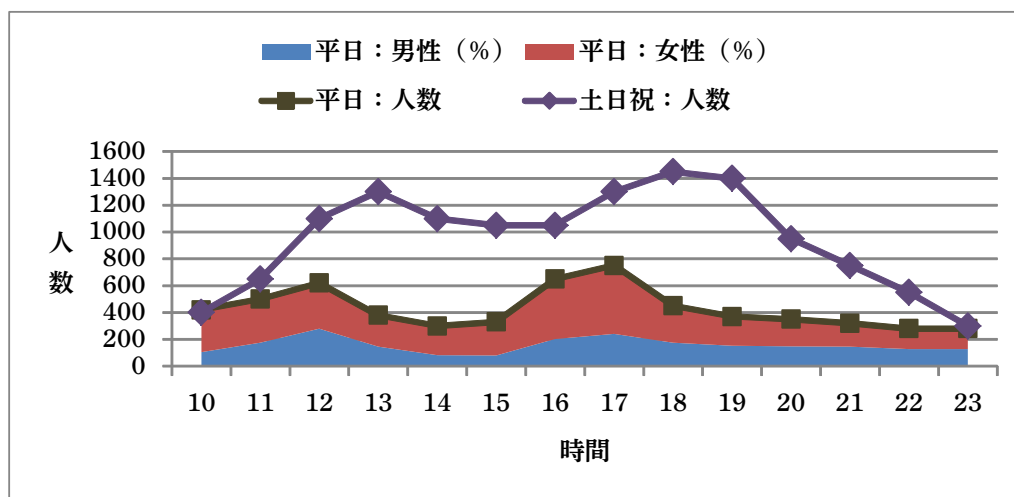
U市内には他にもスーパーマーケットやディスカウントストアなどの単体の商業施設がありますが、ショッピングモールはUBCモールのみです。

来客者に関する情報：

営業時間は店舗によって異なります。最も大きな施設であるスーパーマーケットは10時から23時まで開いています。

以下のグラフは、UBCモール全体への時間別平均来客数（平日と土日祝）および平日の時間別の男女比率を表しています。

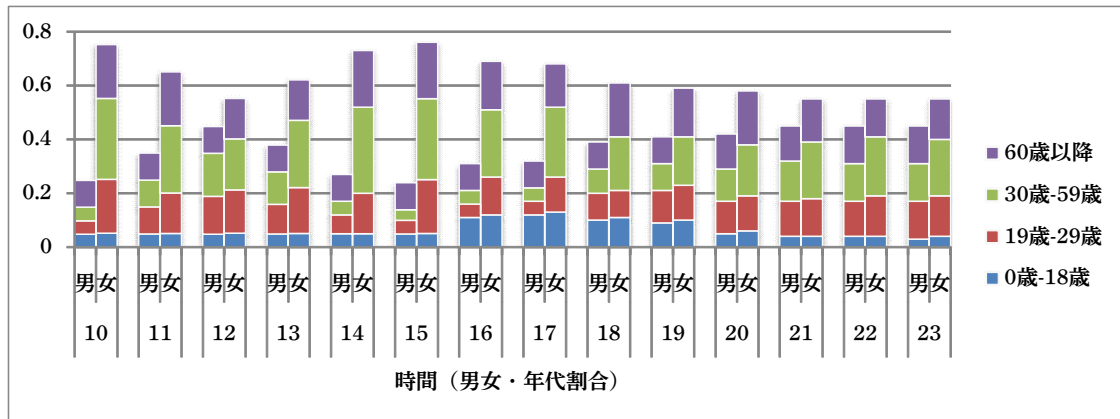
土・日・祝日の男女比は、男性：女性＝4：6で、時間帯での男女比の大きなばらつきはありません。



来客者に関する情報（前ページからの続き）：

次のグラフは平日の時間別の性別および年代ごとの来客比率です。

土・日・祝日の年代ごとのばらつきは、次ページにあるU市の年齢別割合の円グラフの分布と同じ傾向であると考えて構いません。

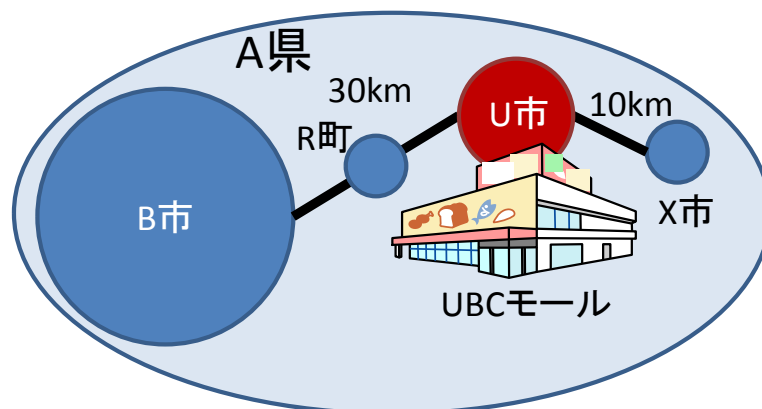


【U市に関する情報】

U市はA県に属しています。A県は人口が300万人の比較的大きな県です。※県庁所在地のB市は人口が約100万人の政令指定都市です。

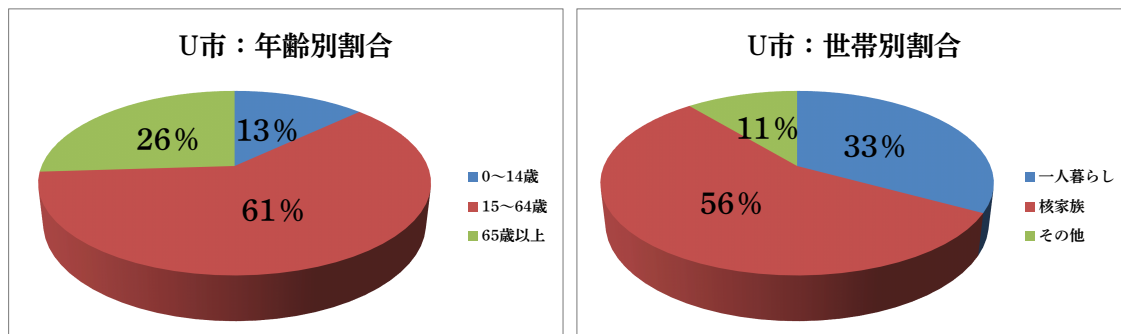
U市は、R町を挟んで県庁所在地のB市から30kmほど離れたところにある県内で4番目に大きい市であり、人口は約15万人で、世帯数は約5万です。U市には大学が1つあり、3,000人程度の学生が学んでいます。

近隣の市町村との位置関係や距離は以下の図を参照してください。図中の距離は各都市の中心部間のおよその距離を表しています。各都市の情報は次ページ以降に記載されています。

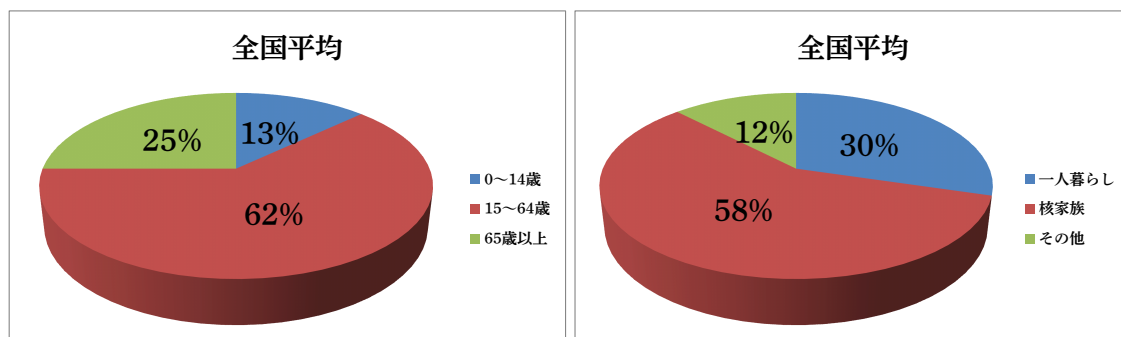


【U市に関する情報】（続き）

U市の年代別の割合と世帯の種類を以下に示します。U市も一般的な日本の地方都市と同様に人口減と少子高齢化の問題を抱えています。



参考までに、以下の円グラフは全国平均を表しています。



【X市（U市に隣接した市）に関する情報】

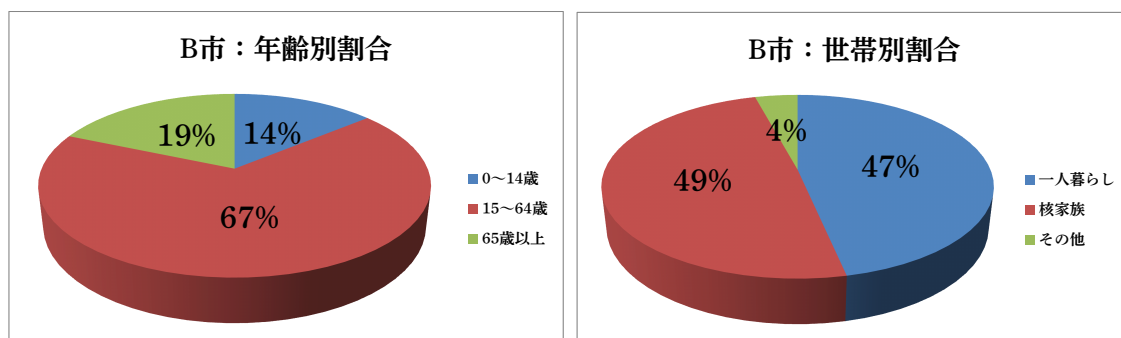
X市にはスーパーマーケットなど、いくつかの商業施設はありますが、UBCモールのような複合施設はありません。X市の人口は約5万人で、1,000人程度の小規模な大学が1つあります。X市の人口の年代別割合や世帯の種類はU市と同じか、むしろさらに少子高齢化が進んでいます。X市内からUBCモールへの交通手段は自家用車の他に、X市とU市間を走るバスが1時間に2～3本程度あります。

【B市（A県の県庁所在地）に関する情報】

A県はA県を含むいくつかの県で構成される地方の行政・経済・交通の中心地であり、その県庁所在地であるB市には多くの教育機関（4つの総合大学、9つの単科もしくは短期大学）や企業（全国レベルの企業の本社もいくつか存在）が集中しています。

中心部にはいくつかの百貨店や活気のある商店街が存在し、郊外には大型のショッピングモールが複数存在します。

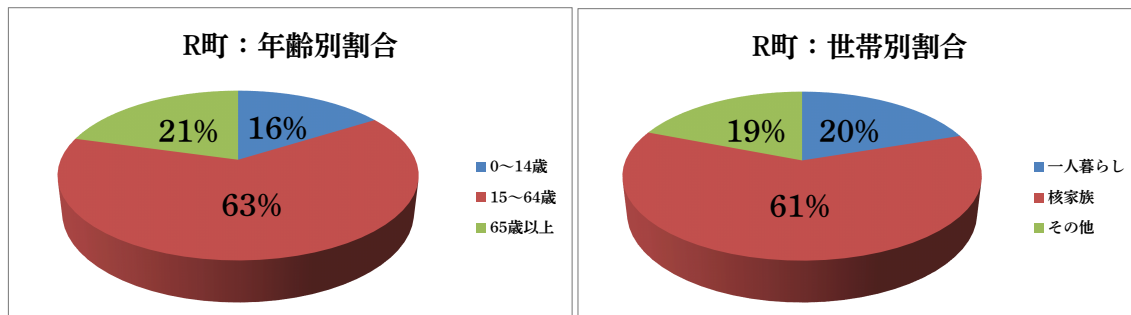
年齢別および世帯別割合は以下のようになっています。B市とU市それぞれの中心部間には、直通のバスやJRなどの交通機関があります。それぞれ1時間に数本程度運行しています。



【R町（U市に隣接した町）に関する情報】

R町はB市とU市のちょうど中間地点（B市からもU市からも15km程度）に存在する人口3万人程度の町です。近年、B市のベッドタウン化が進んでいます。

以下はR町の年齢別および世帯別の割合です。

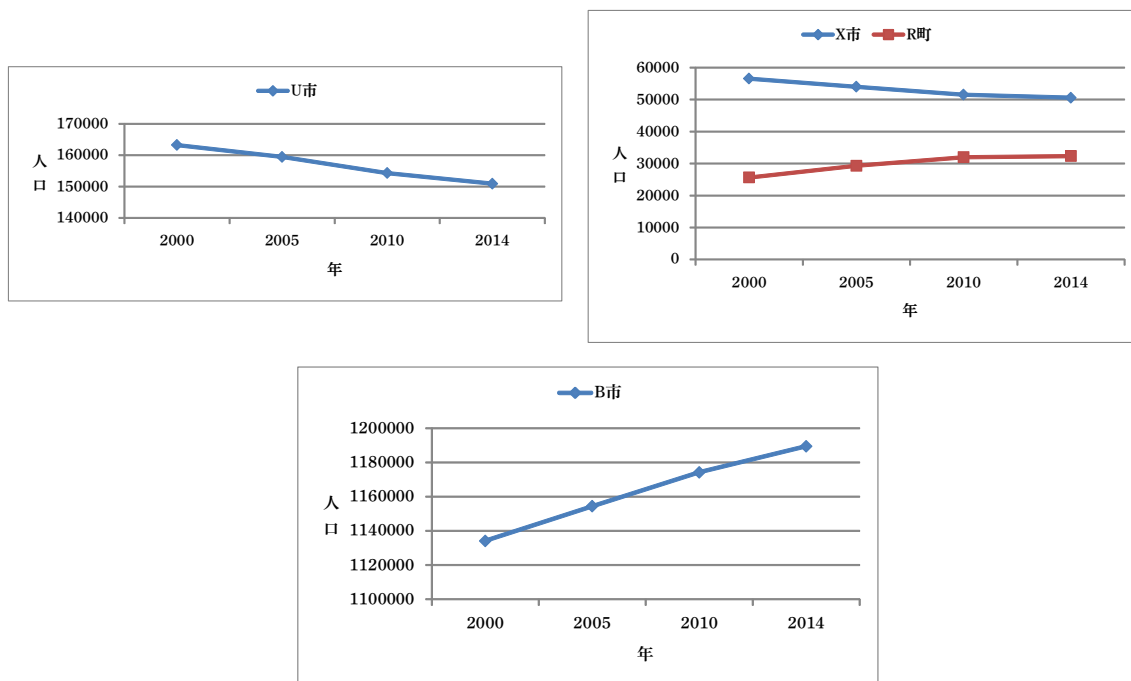


R町からB市の中心部への公共交通機関は発達しています。一方で、R町からUBCモールへの交通手段は自家用車のみと考えて問題ありません。

また、R町内では、スーパーマーケットやディスカウントストアなど単体の施設は比較的充実していますが、ショッピングモール（複合施設）はありません。

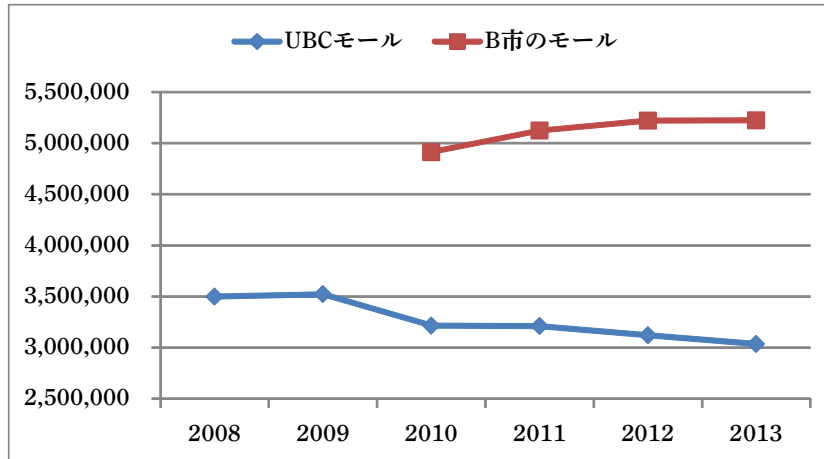
【各都市の人口増減に関する情報】

以下に各都市のここ15年間での人口の増減を以下に示します。※B市のみグラフ上の人口の目盛りの単位が異なります。注意してください。



【最も近い距離にあるショッピングモールとの関係】

次のグラフはUBCモールと2010年に開業したB市で最もUBCモールに近いショッピングモールのここ数年での年間来客者数の増減です。



このショッピングモールは郊外型で、B市とR町の市境に存在します。このB市のショッピングモールはスーパーマーケット、100の専門店、映画館、ゲームセンター、大型の玩具量販店、フードコート、12のレストランで構成されており、B市内にある6個のショッピングモールのうち、2番目の大きさの施設です。

B市内の各所からこのショッピングモールへはバスがありますが、U市からの移動手段は自家用車のみです。R町からの移動手段も自家用車のみと考えて問題ありません。